

かながわ経営カンファレンス 開催要項

共催 神奈川県中小企業家同友会・神奈川県

日時 2018年11月22日(木)

14:00受付開始/14:30開会～20:50閉会
 (詳しいスケジュールは中面をご覧ください)

14時30分開会

第1部: 基調報告 14:45～16:15
 第2部: 分科会 16:45～19:35
 第3部: 懇親会 19:50～20:50

場所 新横浜グレイスホテル

http://gracehotel.jp

会費 10,000円<懇親会付>

※分科会は5つのうち1つを選んでいただきます。
 ※参加者同士で情報交換の場となる懇親会を企画しております。

お問合せ 神奈川県中小企業家同友会

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80-305
 TEL.045-222-3671 FAX.045-222-3672
 E-MAIL : office@kanagawa.doyu.jp

新横浜グレイスホテル
 〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-6-15 ■TEL.045-474-5111

電車でお越しの方
 JR新横浜駅、横浜市営地下鉄新横浜駅下車徒歩1分

お車でお越しの方
 第三京浜道路港北インターより約4分
 首都高速道路神奈川7号 横浜北線 新横浜出口より約4分

お申込み方法

ホームページでのお申込み 神奈川県中小企業家同友会のHPよりお申込ください。

<http://kanagawa.doyu.jp/>

お問合せ



FAXでのお申込み 下記申込書にご記入の上FAXにてご送信ください。

会社名	TEL	FAX
お名前	役割	懇親会
	基調報告	分科会
	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加	第1希望 <input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 第2希望 <input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 不参加
	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加	第1希望 <input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 第2希望 <input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 不参加
	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加	第1希望 <input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 第2希望 <input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 不参加
	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加	第1希望 <input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 第2希望 <input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 不参加

※基調報告、分科会、懇親会 参加・不参加、ご希望の分科会番号の□にチェック印をご記入ください。分科会は5つのうち1つをお選びください。

※11月15日(木)以降のキャンセルは参加費の全額を申し受けますのでご注意ください。

※ご参加お申し込みいただいた方は、後日、メールにて請求書をお送りさせていただきます。

※会場関係などで、第2希望の分科会になる場合もございます。ご了承ください。 ※本登録内容は行事運営のために神奈川県中小企業家同友会の管理のもとに参加者名簿に活用し、それ以外に使用することはありません。 ※本行事の様態を撮影・録音し、記録されたものを印刷物やインターネット上で公開させていただく場合があります。参加者の皆様の写真が掲載される場合がありますので、不都合がございましたら、事務局までご連絡ください。

お申込みFAX
045-222-3672

企業経営の未病改善と 企業変革支援プログラム

～自社点検で業績アップ～



第30回記念
かながわ経営カンファレンス

2018年 **11月22日(木)**

共催 神奈川県中小企業家同友会
 神奈川県

時間 **14:30開会** 場所 **新横浜グレイスホテル**

お問合せ TEL.045-222-3671

HPはこちら▼ <http://kanagawa.doyu.jp/> 検索

ヒントはこちら

14:00
受付開始

14:30
第30回記念かながわ経営
カンファレンス開会

開会挨拶
来賓挨拶

14:45
基調報告(90分)

16:15
基調報告終了

挨拶
休憩
分科会会場へ移動

16:45
分科会開会
報告
グループ討論
グループ発表
補足報告
まとめ

19:35
分科会終了

19:50
懇親会開始
挨拶

20:50
懇親会終了

神奈川県共催特別報告

企業経営の未病改善とは何か？ ～元気なうちに早めのアクションを！～

中小企業・小規模企業の経営者の皆さんは、自社の経営状況の悪化に薄々気付いていても、それを人に相談すると、かえって信用を失ってしまうのではないかと恐れ、結果的に対策が手遅れになってしまうことがあります。

しかし、人の健康・ヘルスケアと同じように、企業経営の状態も、常に健全と不振の間を連続的に変化しているものであり、※「未病」という考え方は有効です。

この「未病」のグラデーションモデルを経営者に理解していただくことで、早めに相談することへの心理的プレッシャーが軽減され、早めの対策を講じることが可能となります。

そこで、企業経営の未病改善とは何か？元気なうちの早めのアクションの重要性について、理解を深めていただければと思います。

知事講演後、「企業経営の未病チェックシート」を実際にご記入いただけます！

※ 心身の状態を健康と病気の二分論の概念で捉えるのではなく、「健康」と「病気」の間を連続的に変化するものとして捉え、この全ての変化の過程を表す概念を「未病」といいます。

健康 未病 病気

かながわ経営カンファレンスご挨拶

企業経営の未病改善と企業変革支援プログラム ～自社点検で業績アップ～

皆さん今日は、今年の「かながわ経営者カンファレンス」は

- | | |
|-----------|----------------|
| ① 収益性向上 | ⑥ 技術力・研究開発力の強化 |
| ② 人材強化・育成 | ⑦ 顧客満足度向上 |
| ③ 売上シェア拡大 | ⑧ グローバル化 |
| ④ 新事業の開発 | ⑨ 品質向上 |
| ⑤ 事業基盤の強化 | ⑩ 財務体質強化等 |

の経営課題トップ10を克服し会員の皆様の業績アップに繋がるカンファレンスにしたいと思います。

そこで、最初に取り組む重要なこととして、神奈川県が取り組んでいる企業経営の未病改善と同友会の企業変革支援プログラムを取入れセルフアセスメント(自社診断)を行うことで、自社の現状を正確に捉え業績を伸ばす具体的な第一歩を踏み出して頂ける「気づき」のカンファレンスになりますので是非、会員の皆様、並びにゲスト(会員外)の方々の多数のご参加を心からお待ちしております。



神奈川県知事

黒岩 祐治氏(予定)



実行委員長
㈱エイチ・エス・エー 代表取締役

田中 勉氏

分科会 (16:45～) ※5つの分科会のうち、1つの分科会のみお選びください。

第1分科会 かながわ女性の活躍応援団啓発講座



㈱Woomax 代表取締役
㈱アイネット 社外取締役
竹之内 幸子氏

大学卒業後、石油会社に入社。結婚後、出産。育児の最中は、中小企業でアカウンティング業務を経験し、その後、企業支援会社で中小企業の企業支援コンサルタント、研修会社で人材育成コンサルタントを経て2012年8月に株式会社Woomax創業。組織の自律運営を実現するオンラインラーニングを主導する。2015年に株式会社アイネット社外取締役に就任。著書に「なぜ女性部下から突然辞表を出されるのか」(50歳を過ぎても「思い通りの人生」に変わる 女子のための仕事術」(ダイヤモンド社)がある。

第2分科会



㈱錦屋
代表取締役
今野 裕朗氏

設立:1968年/資本金:1,000万円/社員数:69名(内パート・アルバイト56名)/年商:40,500万円/事業内容:貸し清掃用具業、清掃業、家事代行業、害虫駆除業等
URL:①https://www.trunkroom-pr.com
②http://www.2498.co.jp

第3分科会



旭フォークリフト㈱
代表取締役
横江 利夫氏

設立:1973年/資本金:1,000万円/社員数:16名/年商:3億2千万円/事業内容:フォークリフトの販売・整備・レンタル等
URL:http://www.asahifork.com/

第4分科会



㈱FCC
代表取締役
深澤 正司氏

設立:1995年/資本金:1,000万円/社員数:70名(内パート・労働契約を交わしている障害者40名)/年商:3億2千万円(子会社含む)/事業内容:衛生サービス、障害者自立支援
URL:http://www.fccsystem.co.jp

第5分科会



㈱リンクライン
代表取締役
神原 薫氏

設立:2010年/資本金:5,000万円/社員数:30名/年商:1億円/事業内容:障がいのある職人達が得意な想像力と圧倒的な技術力で作る純国産・完全ハンドメイドの化粧品メーカー
URL:http://linkline.co.jp

組織の成長を阻む アンコンシャス・バイアスの正体を知る！

Googleやジョンソン&ジョンソンが社内教育で取り入れていることで話題の「アンコンシャス・バイアス」中小企業経営においても多様な人財マネジメントの壁として大きな課題となっています。

例えば、
■育児中の女性は家庭優先だ
■お茶は女性が入れたほうが美味しい
■女性は管理職になりたがらないものだ
これらは全て、アンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)です。どんな人でも持っている無意識の思い込みが組織のマネジメントにどのような影響があるのか?その対処法をワークショップ形式で語り合いながら学んでいきましょう。



新規事業で活性化!時代を生き抜く経営術

～社員に夢を提供し続ける大切さとは?～

川崎市川崎区生まれ。同友会は2014年に入会し、経営指針は45部会を受講しました。最初は父親の有限会社錦屋商店に入社するものの経営をめぐり錦屋を退社。その後、複数の訪問販売会社で営業社員を経験します。そんな経験を繰り返しながら「どうすれば社員が笑顔になれるのか?」その答えを出すために再び、錦屋に戻ります。そして、社内で「全員参加型経営」を目指そうと考えました。今では社員の給与・賞与は社長が決めるのではなく、すべて社員が決めています。

今回は自社が「全員参加型経営」でどのようにして社員のモチベーションを向上しているのかをご報告させて頂き、社員に夢を提供し続ける大切さとは何かを考えたいと思います。

挑戦し続けた5年間!まだまだ攻めます!!

～新規事業も社員教育もやってみないと何も始まらない…～

全国の高校50校から野球のオファーがあるほど野球に人生を捧げてきた横江氏。25歳の時に奥様と結婚し、現在の旭フォークリフト㈱に入社されます。当時は全く仕事内容も解らず悶々とする日々。社員からはつまはじきにされる等、悔しい思いをしたと横江氏は言います。しかし、そんな時に負けず嫌いの心に火が付き、整備解説書を400冊以上読み、数ヶ月で売上トップに上りつめます。そして、2013年に社長に就任します。

現在では、売上も当時の2倍になるまで会社を成長させる等、その手腕を存分に発揮されていますが、ここまで来までは決して順風満帆ではありませんでした。ですが、日々、挑戦を続け、結果を出し続けています。

今は販売、整備、レンタル、そして、新たな事業(社)にも着手し、社員一丸で実践を続けています。挑戦を続ける横江氏の熱き報告を是非、お聞き下さい!!

人は変えられない。自分が変わる。

～経営者を含めた共育ちとは!?～

30歳で週末起業し、32歳で独立した深澤氏。全ての業務をこなしながら、バイトに現場を任せすぎずやりたい放題。そして、全員退職。2003年に同友会へ入会し、翌年、経営指針作成部会を受講し理念の唱和や社長の想いを伝え続けた結果、当時の社員は全員退職。その後様々な取り組みを考え、実行するも中々育たない社員。良い会社と思っているのもしかして自分(社長)だけ?悩み続ける日々が続きます。

そんな中、2009年に社長業に専念するべく現場を離れることを決意します。クレーム処理も社員に任せる。押し付けではなく社員の自主性を重んじる…等々。

しかし、2011年に北関東営業所を開設するも2016年に閉鎖。その間にも社員の退職や退職願が出る同社。何故なのか?今も課題だらけと仰る深澤氏。自分の考えや社員の合格点のハードル下げの事等々今も沢山の学び、気づきから実践をされています。悩んでいる経営者はあなただけではないです!

CSRからCSVへ

～障がい者の可能性を広げ、共有価値の創造を実現!～

突然ですが、皆さんは「障がい者」とともに働くことに対して、どの様な印象を持たれていますか? 本気で自分と同じ仕事ができると思っている方が、どれくらいいらっしゃるでしょうか。

私たちは彼らが働きやすい職場環境の確保と継続的な就業を可能にする為に設立された特例子会社ですが、彼らとともに日々全ての作業を一緒に行っている私は、ある間違いに気づきました。「彼らにできないことはない」のです。是非この分科会で、彼らの将来の無限の可能性を感じて下さい。一人ひとりの夢を叶える為、私たちは「品質」にこだわった、より良いモノ作りへの飽くなく挑戦と努力を続けています。働くことの「喜び」のドラマを皆さんにお伝えします!!

※CSR(Corporate Social Responsibility)とは、事業活動を行うだけでなく、人権やコンプライアンスの遵守、環境問題への配慮、地域社会との共存・貢献といった企業が果たすべき社会的責任を指すビジネス用語で、CSVとは、Creating Shared Valueの略称のことで、「共通価値の創造」と訳されます。企業が社会課題等に主体的に取り組み、社会に対して価値を創造することで、経済的価値がともに創造されることを意味します。